

予算

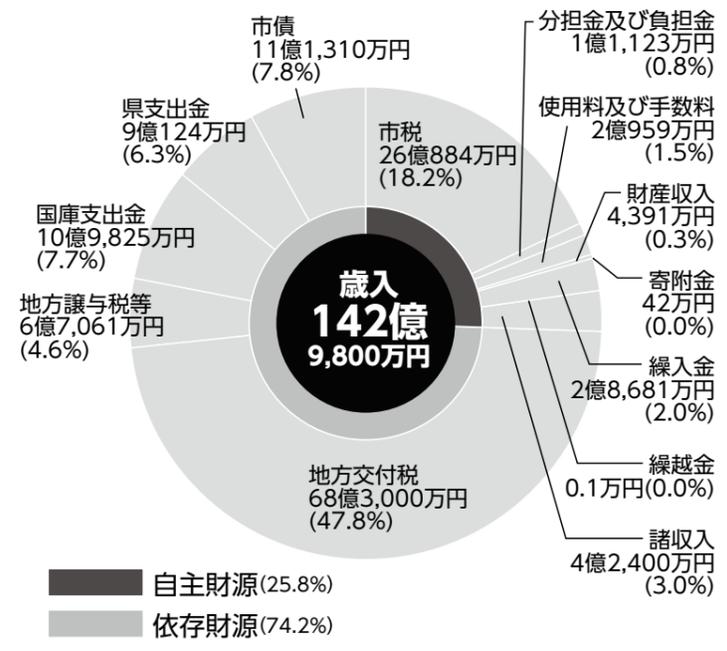
平成26年度予算書は、図書館や公民館（江田島、中町、沖美、大柿）で見られます。

交流・創造・実感につながる予算で
元氣な江田島市を取り戻す

平成26年度の予算が、2月定例議会でも可決されました。一般会計の総額は、前年度比6.4%減の142億9800万円。特別会計・企業会計を含めた総額は、前年度比2.7%減の262億7379万円となりました。

問財政課 ☎(40)2761

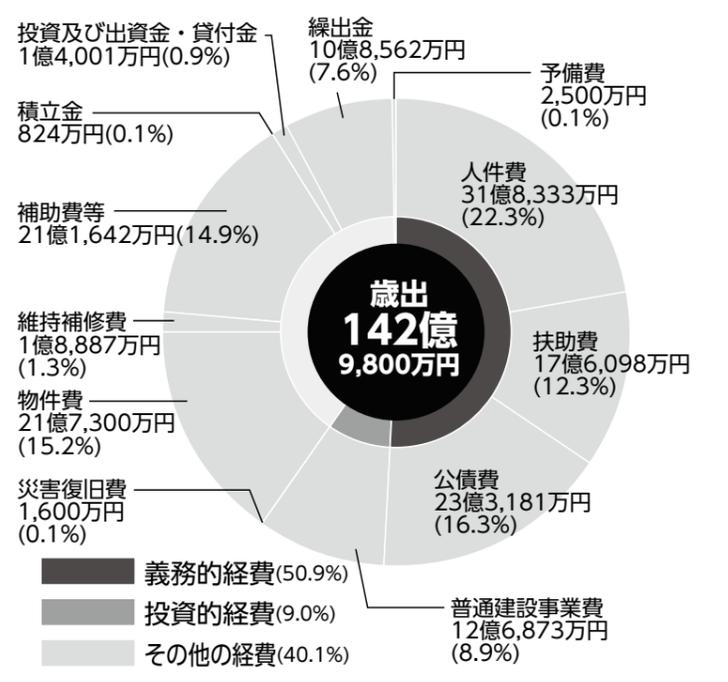
一般会計歳入



▼予算の特徴
平成26年度の予算は、合併・市制施行から10年目の節目の年となります。合併後の10年を振り返り、事業の評価や課題を洗い出した上で、第2次総合計画の基本構想で目指す本市の10年後の姿「交流と協働で創りだす『恵み多き島』えたじま」の実現に向け、「交流！ 創造！ 実感！」を重点施策のテーマと位置付け、市の活性化と市民が安心して暮らせるための施策を充実させました。今回の予算は、限られた財源の中で、重点施策の「交流！ 創造！ 実感！」につながることを目指した予算であり、言い換えると『元氣な江田島市を取り戻す予算』であると言えます。

▼一般会計の概要
歳入で市税や国庫支出金、市債が

一般会計歳出 性質別グラフ



▼特別会計・企業会計の概要
特別会計は平成25年度と同様に8会計です。特別会計全体の予算総額は83億520万円で、前年度並みとなっています。企業会計は、下水道事業、交通船事業と水道事業の3会計で、3会計全体の収益的支出と資本的支出の計の予算総額は、36億7059万円。前年度に比べて2億4432万円（7.1%）の増額となっています。

減収となる一方で、地方交付税や諸収入が増えています。歳出の性質別に見ると、人件費が職員数・退職手当組合負担金の減などで減少し、普通建設事業費は能美中学校新築事業・し尿処理施設更新整備事業の完了で減少。その他の経費は、物件費や補助費などが増えたことで増加しています。

特別会計・企業会計予算

特別会計	
国民健康保険特別会計	40億4,200万円 (△0.8%)
後期高齢者医療特別会計	4億6,400万円 (7.2%)
介護保険(保険事業勘定)特別会計	34億5,700万円 (1.4%)
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計	1,920万円 (6.7%)
住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,500万円 (0.0%)
港湾管理特別会計	4,300万円 (△13.1%)
地域開発事業特別会計	1億9,500万円 (△18.4%)
宿泊施設事業特別会計	6,000万円 (0.0%)
特別会計の合計	83億520万円 (0.0%)

企業会計	
下水道事業会計	20億2,902万円 (15.5%)
交通船事業会計	5億5,653万円 (2.0%)
水道事業会計	10億8,504万円 (△3.4%)
企業会計の合計	36億7,059万円 (7.1%)

※企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の計

主な事業

- 交流と定住のまちづくりプロジェクト
 - えたじま魅力づくり事業（部局間連携観光交流基盤整備事業）（960万円）：昨年に引き続き、地域の特性を活かした観光・交流基盤の整備を部局、関係団体などと連携して行います。
 - 体験型修学旅行受入事業（716万円）：自然を活かした「江田島版民泊型修学旅行」の受け入れを行います。
 - 空き家見学ツアー事業（35万円）：定住希望者に対して住居や就職、定住支援などに対応する空き家案内・見学ツアーを行います。
 - 国民宿舎能美海上ロッジ整備方針検討事業（330万円）：老朽化した能美海上ロッジの今後の整備方針などについて、検討を始めます。
 - 交流農園整備モデル事業（200万円）：市民の皆さんに農業に親しんでもらうため、耕作放棄地を借り上げて農園を整備し、希望者に提供します。
 - 学びと子育て充実プロジェクト
 - ICT教育推進事業（87万円）：情報活用能力など社会の変化に対応するため、市内の小中学校に情報タブレット端末を導入します。
 - 学校給食共同調理場再編事業・保育園給食センター設置準備事業（1145万円）：平成27年度からの学校給食共同調理場の再編に向けて準備します。また、大柿共同調理場は、保育園専用の給食センターとしての整備を進めます。
 - 大柿高校活性化事業（140万円）：市内唯一の高等学校である大柿高校の存続に向け、通学支援のための路線バス定期代を補助します。
 - 3Fを生かした元気づくりプロジェクト
 - オリーブ振興推進補助事業（600万円）：荒廃農地を整備し、オリーブ栽培を行う場合の整地や土壌改良にかかる経費を補助します。
 - 新規就農者フォローアップ事業（1200万円）：新規就農研修生の新規就農を支援するため、修了後に新たな農業用ビニールハウスの新設するときの費用の一部を補助します。
 - 海底ゴミ回収事業（150万円）：漁場環境の維持・修復のため、漁船漁業者が海底から回収したビン缶、ペットボトルなどの処分を支援します。
 - 企業立地奨励金事業（250万円）：企業立地奨励事業について、新規雇用奨励金の額を引き上げるなど、本市への立地の魅力を高めます。
 - 交通と情報の基盤づくりプロジェクト
 - 情報通信基盤整備事業（1億450万円）：光回線の8月中の全市域でのサービス提供を目指し、整備を進めます。
 - 健康・長寿とふれあいのまちづくりプロジェクト
 - 生活習慣病健診・特定健康診査の自己負担無料化：受診しやすい環境整備のため、生活習慣病健診や特定健診の自己負担金を無料にします。
 - がん検診推進事業（366万円）：がんの早期発見・早期治療のため、引き続き対象者ががん検診の無料クーポン券を交付します。
 - 安全・安心と環境共生の島づくりプロジェクト
 - 簡易ヘリポート整備事業（3010万円）：新規簡易ヘリポート6カ所と既存ヘリポート適地4カ所を整備し、いち早く高度な治療を受けられる体制を整えます。
 - 防犯外灯LED化リース事業（268万円）：防犯外灯をLED化し、CO2排出量の削減と維持管理経費を削減します。
 - 木造住宅耐震改修補助事業（300万円）：地震による建物の倒壊を未然に防ぐため、木造住宅の耐震改修工事費の一部を助成します。
 - みんなで支え合う協働まちづくりプロジェクト
 - 市制施行10周年記念事業（593万円）：本年11月に迎える市制10周年を記念し、式典や植樹、コンサートなど各種記念行事を開催します。
 - 外国人市民交流事業（101万円）：外国人市民と日本人市民が共に過ごせる社会の実現に向け、交流イベントなどを行います。